

各位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

## D I ・ B O X # 0 3 3 9

## 「メルカゾール錠 5mg」「メルカゾール注 10mg」 の無顆粒球症発現について



抗甲状腺剤「メルカゾール錠 5mg」「メルカゾール注 10mg」（中外製薬）は、本剤との関連が否定できない無顆粒球症 505 例（うち死亡 22 例）、汎血球減少 41 例（うち死亡 5 例）、再生不良貧血 29 例（うち 4 例）が報告されたことから、2007 年 10 月に添付文書が改訂され、警告にて注意喚起するとともに、投与開始 2 ヶ月間は 2 週に 1 回の血液検査を実施することが義務づけられました。

しかし、その後も 1 年間で無顆粒球症 49 例（うち死亡例 3 例）、汎血球減少 3 例（うち死亡例 1 例）、再生不良性貧血 1 例が報告されています。これらの症例の中には血液検査の実施頻度が少ない症例や、患者自身が副作用の初期症状に気づかず受診が遅れた症例が含まれていました。

**本剤は重篤な無顆粒球症、汎血球減少、再生不良貧血が発現し、死亡に至った症例も報告されています。また、発現症例の 65%が投与開始 2 ヶ月以内に発現しています。**

**本剤を投与する際は次の点に注意してください。**

- ・ 投与開始後 2 ヶ月間は、原則 2 週に 1 回血液検査を実施する
- ・ 2 ヶ月以降も定期的（少なくとも 3 ヶ月に 1 回）に検査を実施する
- ・ 患者に副作用の発現リスクについて説明し、初期症状（発熱、のどの痛み）が現れたら、直ちに受診するよう指導する

薬品名	メルカゾール注	メルカゾール錠
成分名 規格	チアマゾール 10mg/1mL/本	チアマゾール 5mg/錠
適応症	甲状腺機能亢進症	甲状腺機能亢進症
		
オーダ	注射（入院・院内）	処方（入院・院内・院外）